



**弘前への
郷土愛を育む
プロジェクト
—市民の創造力を
育むイベント—**

弘前デザインウィークでは、市民が主体となって郷土愛や想像力をはぐくみ、市全体の活性化と成長を目指しています。市民ひとりひとりが、弘前市の新たな価値を創造するプレイヤーとなり、市民に長く親しまれるプログラムを展開していきます。

今回は、弘前デザインウィークがこれまで行ってきた活動について紹介します。



市内の学生ダンサーによるダンスイベントに、EXILEの山本世界さんをはじめとした超人気ダンスユニット「XXIV CLAN」が参戦！トップアスリートによるハイレベルなダンスワークショップも行われ、ダンスを愛する子どもたちに大きな喜びと感動を与えました。

吉野町緑地公園で、ライブペイントやDJによる音楽演出などを行い、新たな雪の楽しみ方を演出。市内保育園の子どもたちにもりんご箱に絵を描いてもらい展示したほか、スマートフォンを使用したワークショップも開催。

**Snow Art
Gallery
(2016.2)**



イラストレーターの田中靖夫さんが、小沢小学校の子どもたちを対象に、針金アートやペーパーナプキンお絵かきのワークショップを開催。子どもたちは思い思いに創造力を働かせながら、魚や恐竜を作り楽しんでいました。



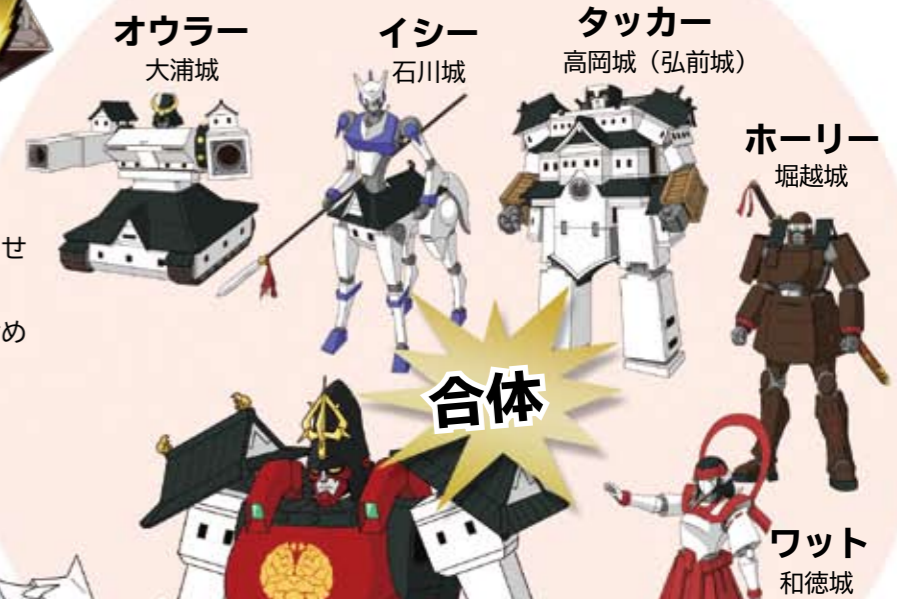
弘前デザインウィークのこれから

弘前デザインウィークでは、今後も広報ひろさきに特設ページを設け、皆さんに情報発信をしています。目標は「市民全員がクリエイター」。弘前デザインウィーク、いよいよ本格始動です！

このプロジェクトでは、子どもたちが弘前の城に親しみ、郷土愛をはぐくめる作品を、市民の手で作っていきます。あなたのセンスが、城ロボの今後を左右するかもしれません。



**弘前城の魂が宿る
5体のロボット**



キャラクター&ストーリー紹介！

4月23日の弘前さくらまつり開会式に合わせ公開された城ロボ「超城合体タメノブーンV」。

公開で紹介できなかったキャラクターも含め全キャラクターとストーリーを紹介します。

冬軍団

冬将軍
毎年冬にやってくる謎の巨大将軍。



ユキダルマンズ
冬将軍の手下。

合体

永遠のライバル

**超城神
タメノブーン V**
5つの城が合体した巨大ロボット。強烈な必殺技で冬将軍と戦う。



りんご
りんごの妖精。

ちえり
さくらの妖精。

ストーリー①

弘前を長年守ってきた弘前城。昨年、天守を移動したことにより、弘前城が持つ神通力が弱まり、「冬将軍」の力が強大化してしまった。冬将軍は、弘前に春を呼ぶさくらの妖精「ちえり」とりんごの妖精「りんご」を岩木山に閉じ込め、その結果、弘前に長い冬が続き、春が来なくなってしまう。

弘前の子どもたちは春の訪れを天に願い、その願いは高岡城（弘前城）・大浦城・堀越城・和徳城・石川城それぞれの城神へと届き、それぞれの城神は5体の城ロボとして復活した。

5体の城ロボたちは冬将軍の手下である「ユキダルマンズ」は倒したものの、最強の敵・冬将軍には太刀打ちできない。そこで、5つの城は合体して1体の巨大ロボット「タメノブーンV」に変身し、冬将軍と戦うのであった——。（つづく）

タメノブーンVは冬将軍に打ち勝てるのか？次の展開をお楽しみに！